

# 群馬県鉱工業指数

## 令和6年6月分

### 1. 公表内容

6月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、輸送機械工業、化学工業などが低下したことから、2か月ぶりのマイナスとなった。

#### ○概況

生産、出荷は低下、在庫は上昇で推移

◆6月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年=100）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生産	106.8	▲10.6	2か月ぶり－	111.2	1.7	2か月連続＋
出荷	104.2	▲7.5	4か月ぶり－	105.4	▲6.6	2か月ぶり－
在庫	143.5	8.4	3か月ぶり＋	147.9	▲16.1	9か月連続－
在庫率	135.0	15.5		139.2	▲6.7	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりのマイナス、原指数で、2か月連続のプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、4か月ぶりのマイナス、原指数で、2か月ぶりのマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、3か月ぶりのプラス、原指数で、9か月連続のマイナスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

( ) 内は前月比

<生産>低下:輸送機械工業 (▲11.7%)、化学工業 (▲14.4%)

<出荷>低下:業務用機械工業 (▲58.5%)、化学工業 (▲17.4%)

<在庫>上昇:化学工業 (15.3%)、生産用機械工業 (7.6%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇:電子部品・デバイス工業 (11.7%) / 低下:業務用機械工業 (▲61.7%)

<出荷>上昇:印刷業 (11.9%) / 低下:業務用機械工業 (▲58.5%)

<在庫>上昇:輸送機械工業 (46.4%) / 低下:パルプ・紙・紙加工品工業 (▲24.5%)

### 2. 事業の概要

#### 【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

#### 【作成方法】

令和2年（2020年）を基準年として、その鉱工業製品の1か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

#### 【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171品目
- ・出荷指数・・・164品目
- ・在庫指数・・・91品目
- ・在庫率指数・・・84品目

#### 《参考事項》

- ・季節調整済指数…1年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

### 3. 次回公表予定

令和6年9月20日予定

令和6年6月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	電子部品・デバイス工業	0.2	11.7	セラミックコンデンサ	
		生産用機械工業	0.2	4.5	半導体製造装置用関連装置	
	低下	輸送機械工業	▲ 2.8	▲ 11.7	普通乗用車	ステアリング装置
		化学工業	▲ 2.7	▲ 14.4	医薬品製剤	化粧品
		業務用機械工業	▲ 1.3	▲ 61.7	娯楽機器	
		プラスチック製品工業	▲ 0.6	▲ 8.6	プラスチック製機械器具部品	プラスチックフィルム(硬質製品)
電気機械工業	▲ 0.5	▲ 5.7	半導体・IC測定器			
出荷	上昇	生産用機械工業	0.1	4.7	半導体製造装置用関連装置	研削盤
		電子部品・デバイス工業	0.1	10.7	セラミックコンデンサ	
	低下	業務用機械工業	▲ 1.7	▲ 58.5	娯楽機器	
		化学工業	▲ 1.6	▲ 17.4	医薬品製剤	化粧品
		食料品工業	▲ 1.1	▲ 7.2	アイスクリーム	菓子
		輸送機械工業	▲ 0.9	▲ 2.5	普通乗用車	ステアリング装置
電気機械工業	▲ 0.6	▲ 8.5	半導体・IC測定器			
在庫	上昇	化学工業	5.6	15.3	医薬品製剤	
		生産用機械工業	0.7	7.6	研削盤	ショベル系掘削機械
		情報通信機械工業	0.4	27.5	ボタン電話装置	
	低下	非鉄金属工業	▲ 0.1	▲ 4.5	アルミニウム押出し	電気垂鉛
		その他製品工業	▲ 0.0	▲ 4.7	ボールペン	シャープペンシル

(注)寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

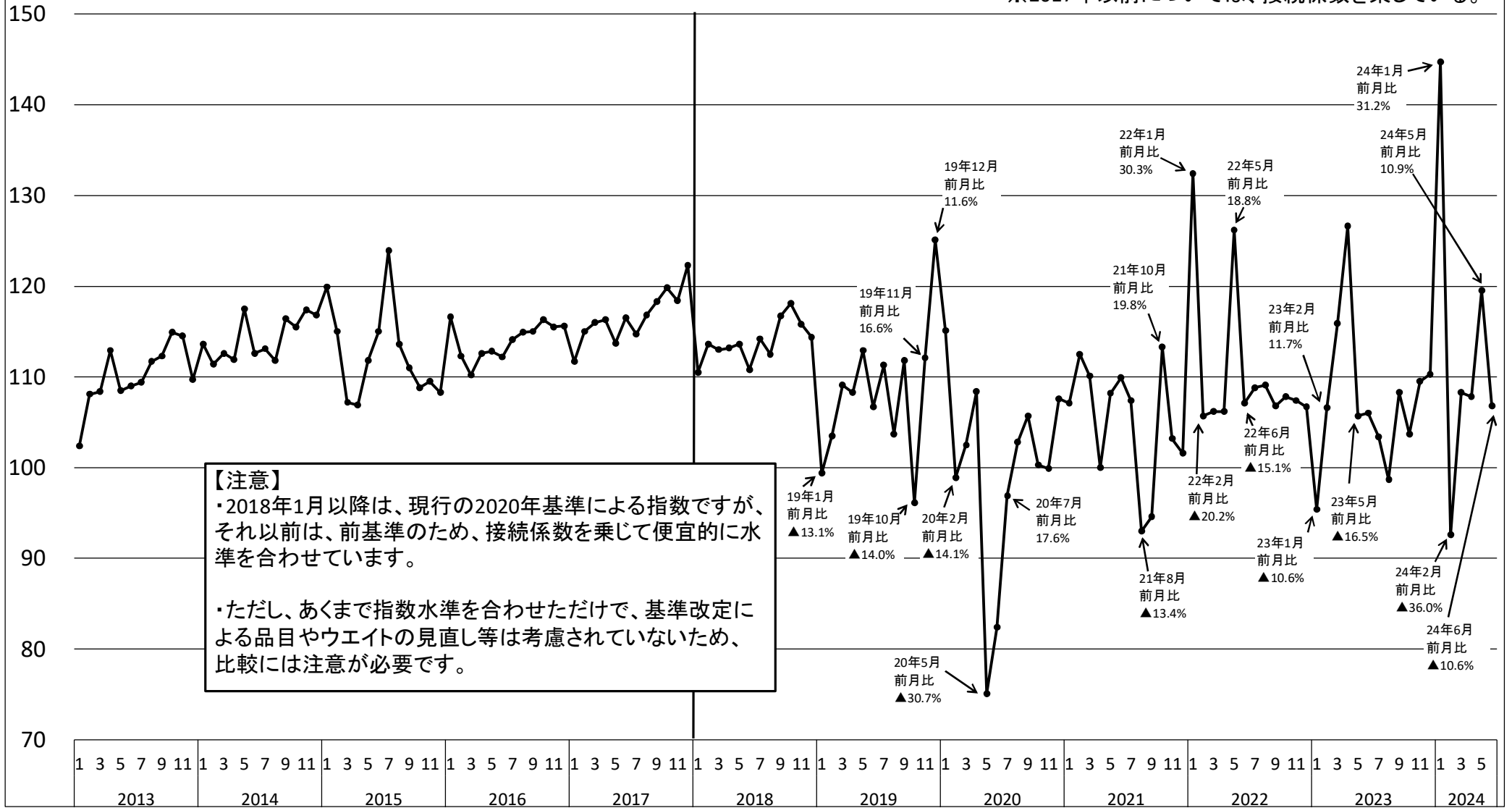
○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	電子部品・デバイス工業	0.2	11.7	セラミックコンデンサ
	低下	業務用機械工業	▲ 1.3	▲ 61.7	娯楽機器
出荷	上昇	印刷業	0.1	11.9	おう版印刷(グラビア印刷)
	低下	業務用機械工業	▲ 1.7	▲ 58.5	娯楽機器
在庫	上昇	輸送機械工業	0.2	46.4	普通乗用車
	低下	パルプ・紙・紙加工品工業	▲ 0.0	▲ 24.5	段ボールシート

# ○群馬県鉱工業指数の動き

## 生産指数(季節調整済)

2020年=100  
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

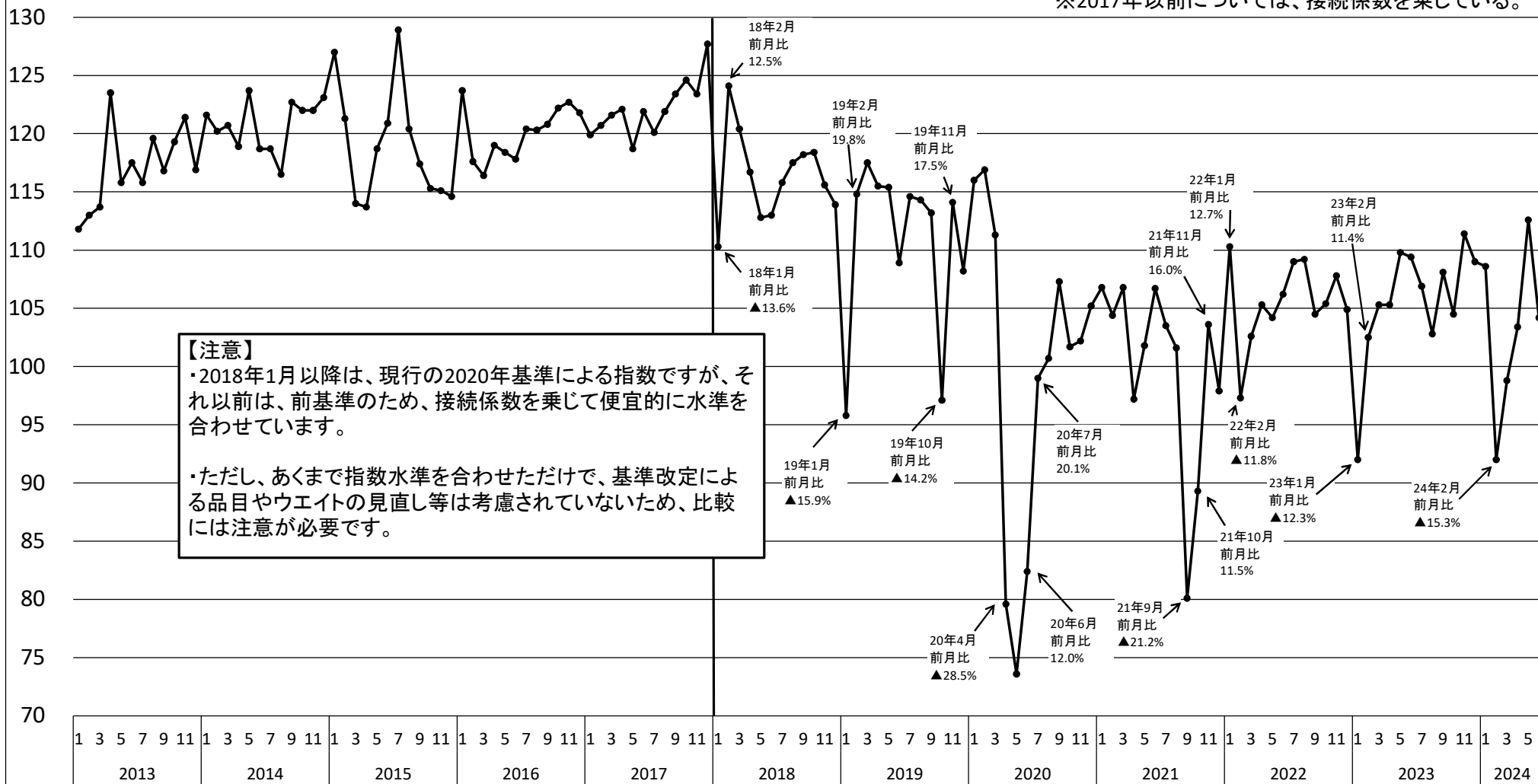


2015年基準：2013年～2017年 2020年基準：2018年～2022年 2025年基準：2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# 出荷指数(季節調整済)

2020年=100  
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

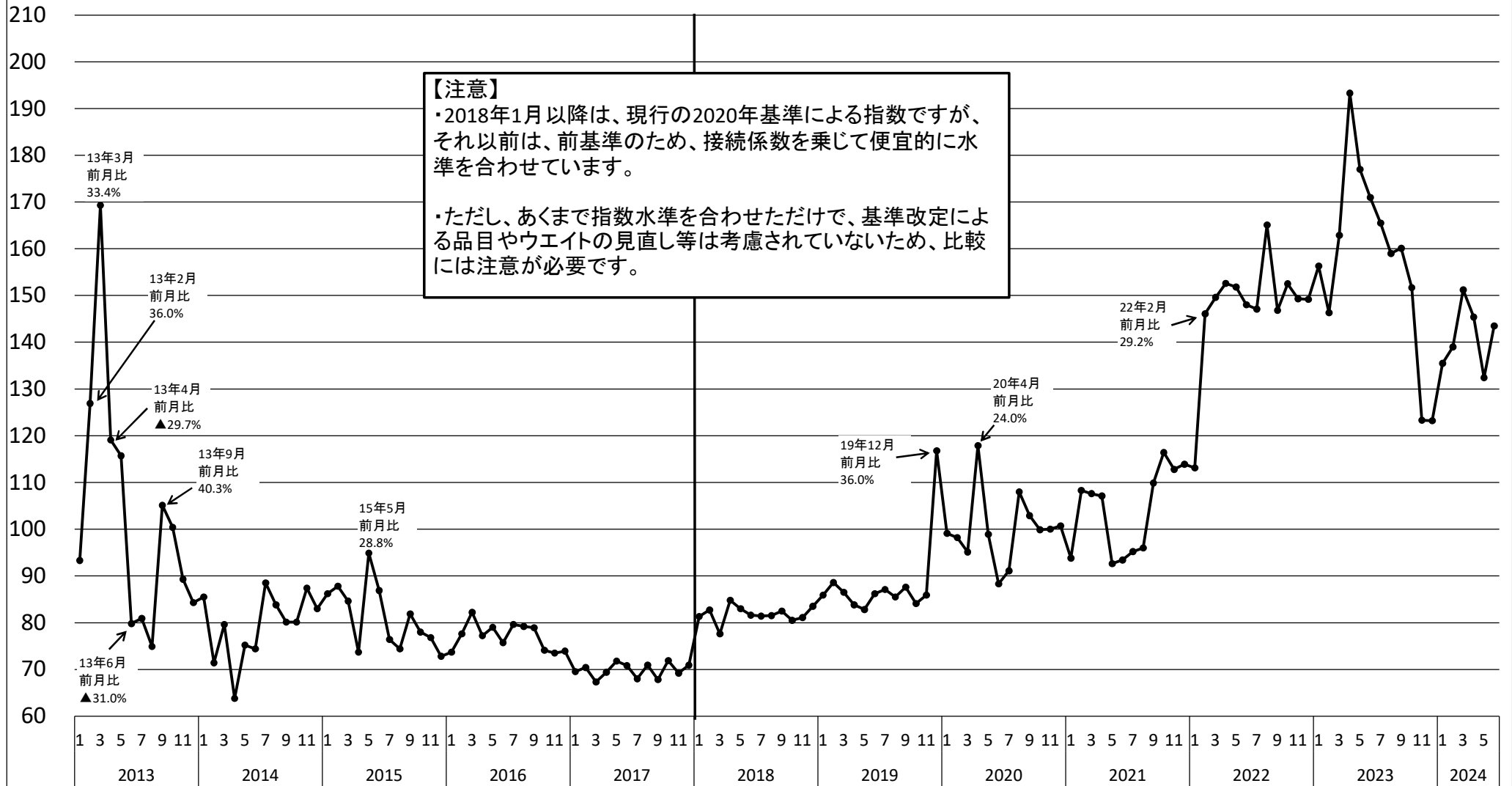


2015年基準：2013年～2017年 2020年基準：2018年～2022年 2025年基準：2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

# 在庫指数(季節調整済)

2020年=100  
 ※2017年以前については、接続係数を乗じている。

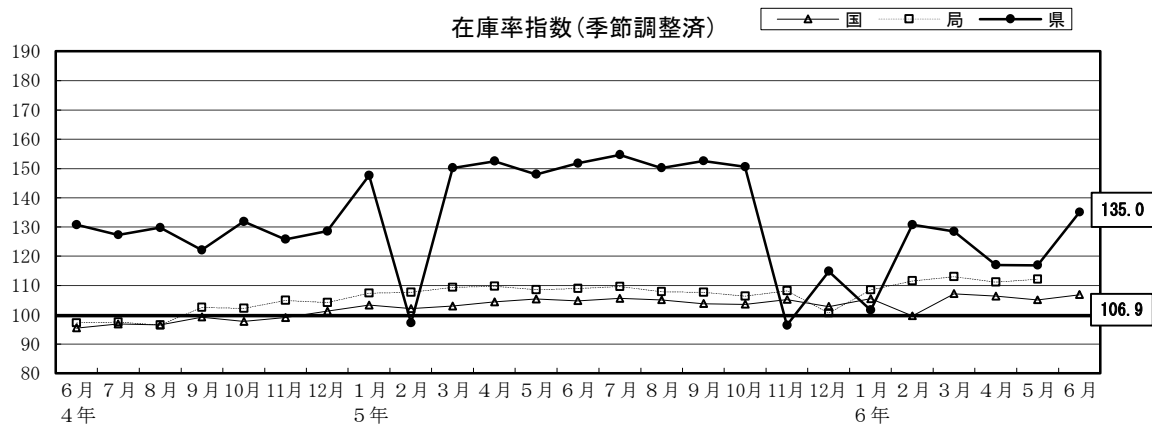
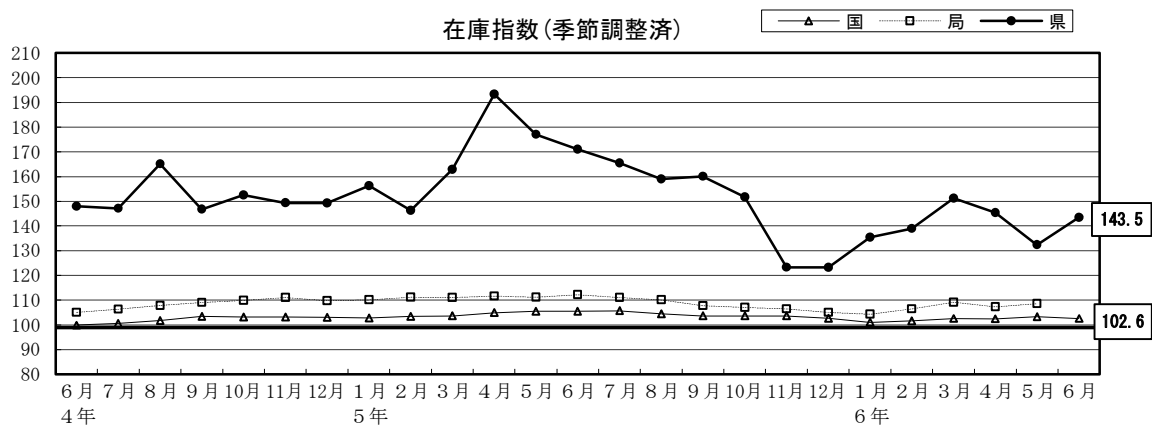
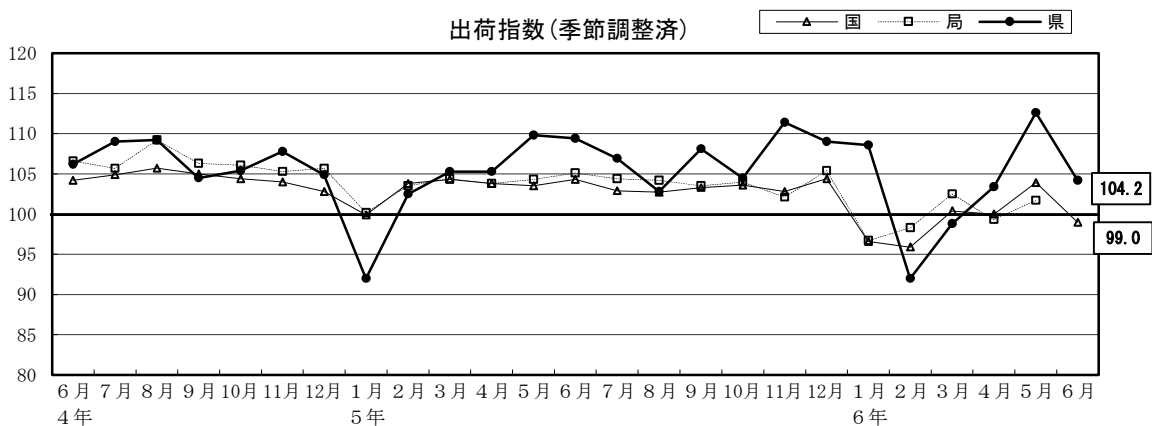
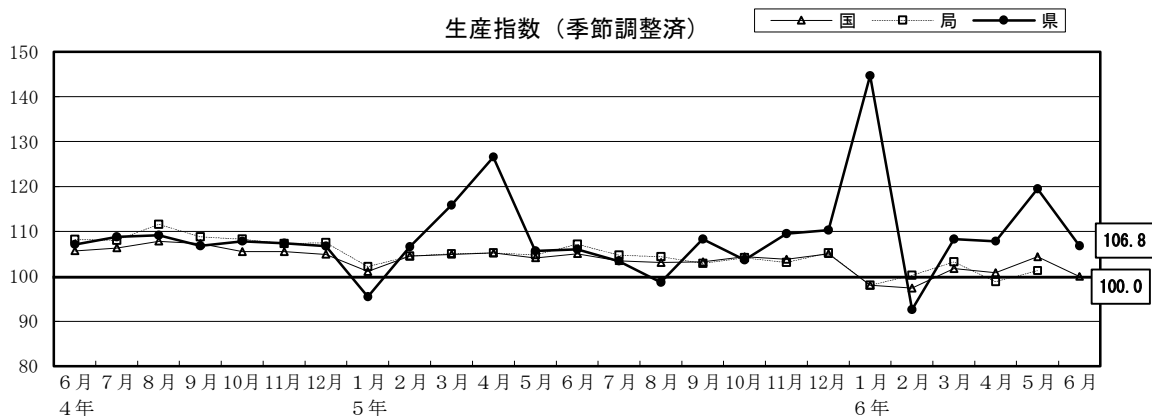


2015年基準:2013年~2017年 2020年基準:2018年~2022年 2025年基準:2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

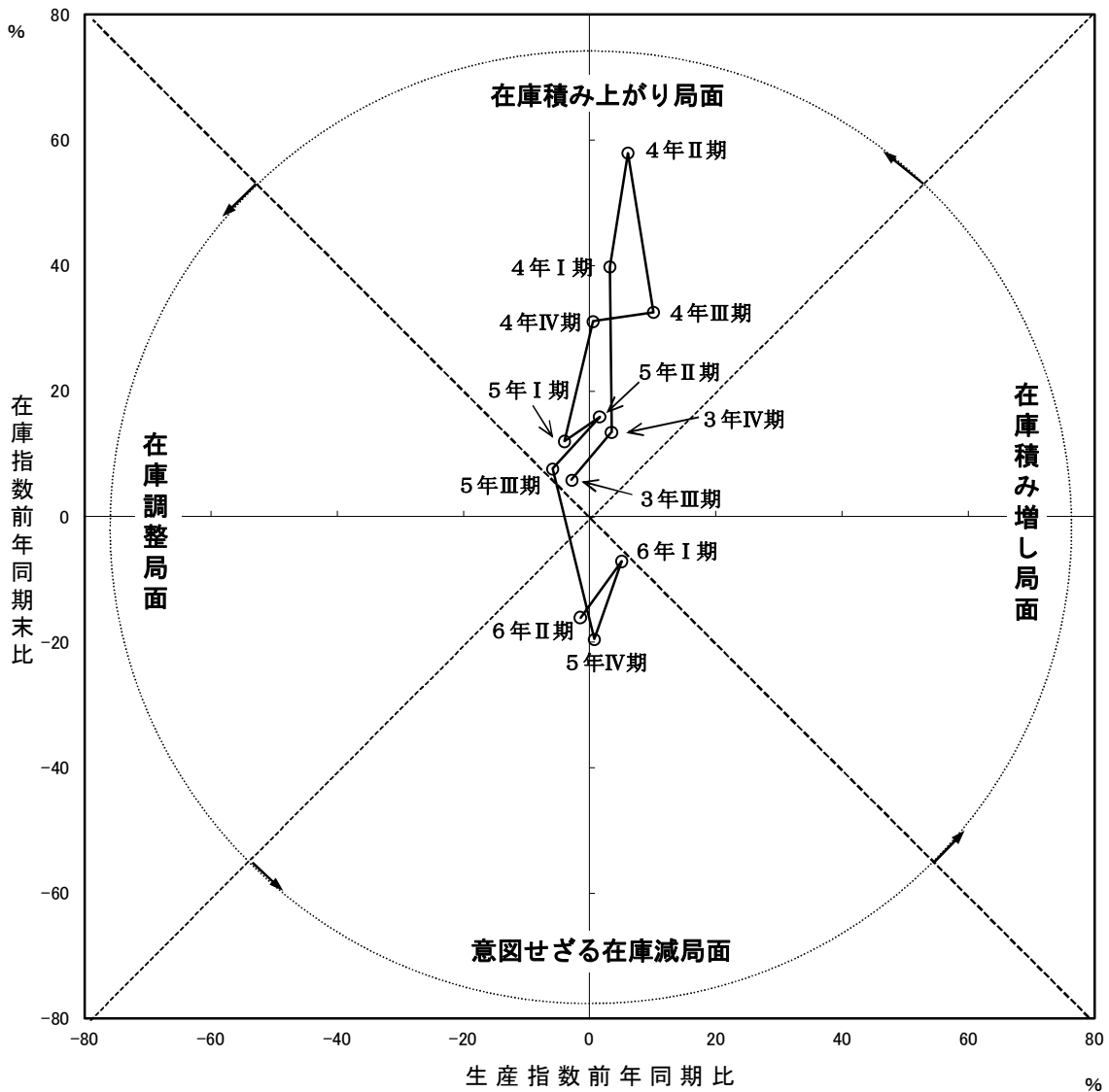
# ○ 全国・関東経済産業局との比較

2020年=100



関東経済産業局6月分の公表予定日は、8月21日(水)です。  
公表後は、下記で指数を確認できます。  
<https://www.kanto.meti.go.jp/tokei/kokogyo/index.html>

# ○ 在庫循環図



意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)	需要が回復し、出荷が増加し始めるが、生産は停滞しており、在庫は減少する。
在庫積み増し局面 (景気拡大期)	生産、出荷ともに好調に推移し、減少していた在庫も積み増しされる。
在庫積み上がり局面 (景気後退初期)	生産に比べ、出荷が減少し始め、在庫が積み上がる。
在庫調整局面 (景気後退期)	生産を調整することによって、在庫が減少する。